## 2024年 第6回 ものづくりチャレンジ大作戦への参加

# キラキラ万華鏡をつくろう

現代生活学部 児童学科

#### 1. 概要

本イベントは子ども達にものづくりの楽しさ、面白さ。奥深さ、大切さを伝えるために、子ども達に体験する機会を創るという理念のもと毎年夏に町田市にて開催されているイベントです。オンライン含め27のブースが出展され、沢山の子ども達が参加しています。児童学科は昨年からイベントに参加をしています。

事前準備として、ブースを紹介する1分動画と参加者に配布する手引書を作成しました。今回、1分動画では実際に作っている手元を撮影し、早回しで動画編集をしています。実際の活動では時間の関係から省いている工程も動画では載せています。手引書では、毎回作り方だけでなく、少し学びがあるよう工夫しています。今回は、万華鏡の中に入れるミラーの形(円に接する正三角形)について、1辺の算出方法を掲載しました。参加者の多くは小学校低学年以下の子どもですが、大きくなっても今回経験したことを楽しめるようにと考えています。



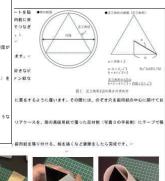
作り方紹介の1分動画では、実際作っている様子を撮影



色々な色のビーズを使って「キラキラ」を 楽しみます。



製作方法を記した手引書も 作りました。



ン 米万事論は、一般的には、円備の中に長方形の語3枚を三角形に合わせ禁にして入れ、その光の反射によ きたいな姿を見せてくれます。今間は、語の代わりに100均等で手軽に手に入るミラーシートを代用し、3 近な素材で作成しました。シ

### 2. 当日の様子

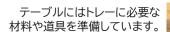
実際の完成品を見せ、鏡の仕組みを体験しながら簡単に説明します。テーブルには、すでにトレーに 一人ひとりの材料を準備していますので、その中身も確認しながら製作の開始です。





完成品を見せながら説明します。

参加は年長児から可能です。小学生以上を対象としたブースが多いなか、幼児も対象としているのが 児童学科のブースの特徴です。





色とりどりのビーズを用意しました。 ケースの中に入れるビーズは、自分 の好きなものを選びます。



仕上げは、自分で好きな色紙を 選んで絵を描いてから、 筒に貼ってもらいます。



参加した子ども達の様子



#### プロジェクト概要

- ●パートナー 一般社団法人ものづくり文化振興 協会
- ●担当教員 現代生活学部 児童学科 助教 末松加奈
- ●学生 現代生活学部 児童学科 3年生 1名
- ●実施期間 令和6年8月11日 10時30分~15時30分